

朝鮮半島に眠る日本人遺骨を調査 五ヶ所を発掘調査

戦後初めて 朝鮮民主主義人民 共和国が当会に許可

平成24年8月28日から9月6日まで、理事長の塩川が朝鮮民主主義人民共和国を訪問し、日本人埋葬者の調査を行いました。朝鮮半島には、71ヶ所の墓地に33,800人の日本人が埋葬されています。(厚生労働省援護記録)

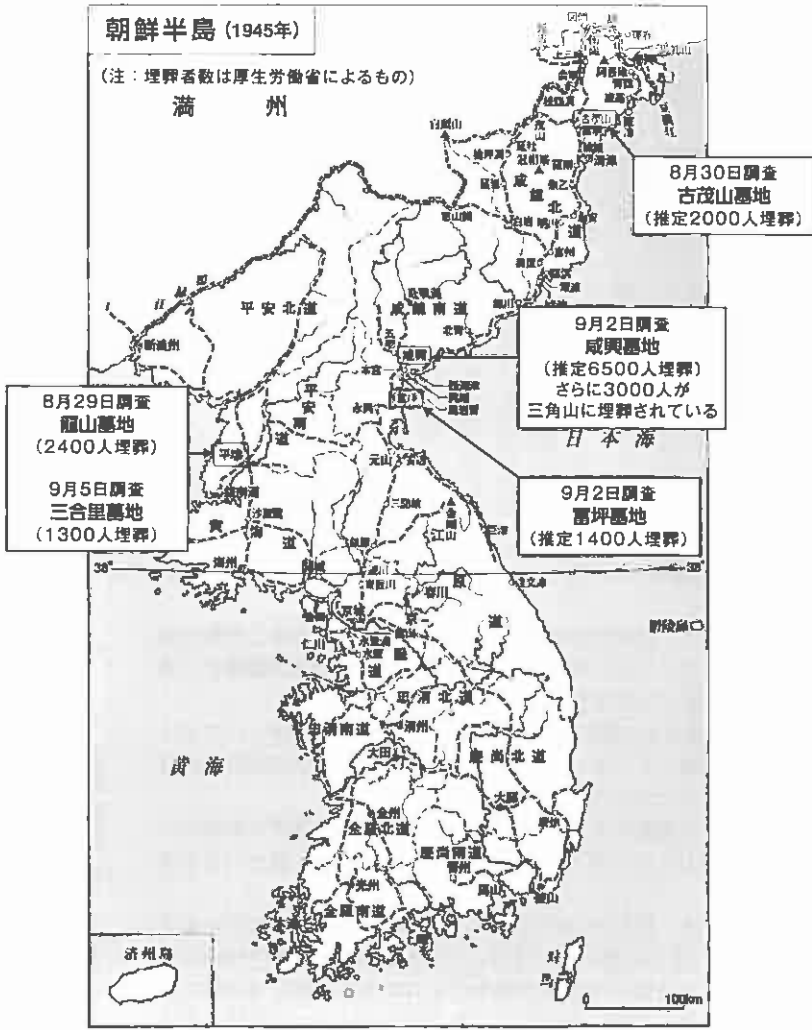
当会は、3年前からこの問題に取り組み、今回は共和国の許可を得て同国の調査を行うことができました。左記、朝鮮半島の地図に示した5ヶ所の墓地はあらかじめ同国が事前調査を行っていたいただいたおかげです。

平壤宣言に基づき両国の関係改善に結びつくことを願っています。

この問題は、戦没者収容が実現し、日朝平壤宣言に基づき両国の関係改善に結びつくことを願っています。

同国の関係者の皆様へ感謝いたします。

当会としては、戦没者収容が実現し、日朝平壤宣言に基づき両国の関係改善に結びつくことを願っています。



平和の灯

題字 津留崎尚
戦没者追悼と 平和の会発行
〒849-0112
佐賀県三養基郡みやき町江口7561
塩川総合企画(株)内
発行責任者 塩川正隆
電話 0942-89-5135
FAX 89-9281
e-mail senbo-peace@senbotsusya.com
http://www.senbotsusya.com

厚生労働省にも報告、 同省は日朝政府間協議 の結果待ち

9月14日10時30分より厚生労働省4階会議室において、今回の訪朝の報告会を行いました。報告会には古賀一成事務所並びに内山晃事務所の協力の下に当会理事長が現地にて撮影した写真と1945年当時の朝鮮半島地図などを提示し説明を行いました。厚生労働省は担当の有馬室長他2人が出席されました。

9月14日10時30分より厚生労働省4階会議室において、今回の訪朝の報告会を行いました。報告会には古賀一成事務所並びに内山晃事務所の協力の下に当会理事長が現地にて撮影した写真と1945年当時の朝鮮半島地図などを提示し説明を行いました。厚生労働省は担当の有馬室長他2人が出席されました。



「日朝平壤宣言」のその後

今年の9月17日をもって、日朝平壤宣言から10年が経過しました。この間、宣言中にある「日朝国交正常化」は全く進展していません。もちろん、ミサイルや核開発を擁護するつもりは毛頭ありませんが、マスコミを中心としたパッシング一辺倒では何の問題も解決しないこともまた事実です。10周年を期に再度「宣言」に立ち返る必要があるのではないのでしょうか。

日朝平壤宣言

小泉純一郎日本国総理大臣と金正日朝鮮民主主義人民共和国国防委員長は、2002年9月17日、平壤で会談を行った。

両首脳は、日朝間の不幸な過去を清算し、懸案事項を解決し、実りある政治、経済、文化的関係を樹立することが、双方の基本利益に合致するとともに、地域の平和と安定に大きく寄与するものとなることを共通の認識を確認した。

1. 双方は、この宣言に示された精神及び基本原則に従い、国交正常化を早期に実現させるため、あらゆる努力を傾注することとし、そのために2002年10月中旬に日朝国交正常化交渉を再開することとした。

2. 双方は、相互の信頼関係に基づき、国交正常化の実現に至る過程においても、日朝間に存在する諸問題に誠意をもって取り組む強い決意を表明した。

3. 双方は、過去の植民地支配によって、朝鮮の人々に多大な損害と苦痛を与えたという歴史的事実を謙虚に受け止め、痛切な反省と心からの詫言の気持ちを示した。

4. 双方は、日本側が朝鮮民主主義人民共和国側に対して、国交正常化の後、双方が適切と考える期間にわたり、無償資金協力、低金利の長期借付供与及び国際機関を通じた人道主義的支援等の経済協力を実施し、また、民間経済活動を支援する見地から国際協力銀行等による融資、信用供与等が実施されること、この宣言の精神に合致するとともに、この本認識の下、国交正常化交渉において、経済協力の具体的な規模と内容を誠実に協議することとした。

5. 双方は、国交正常化を実現するにあたっては、1945年8月15日以前に生じた事由に基づく両国及びその国民のすべての財産及び請求権を相互に放棄することの基本原則に従い、国交正常化交渉においてこれを具体的に協議することとした。

6. 双方は、在日朝鮮人の地位に関する問題及び文化財の問題については、国交正常化交渉において誠実に協議することとした。

7. 双方は、国際法を遵守し、互いの安全を脅かす行動をとらないことを確認した。また、日本国民の生命と安全にかかわる懸案問題については、朝鮮民主主義人民共和国側は、日朝が不正常な関係にある中で生じたこのような遺憾な問題が今後再び生じることがないよう適切な措置をとることを確認した。

8. 双方は、北東アジア地域の平和と安定を維持、強化するため、互いに協力していくことを確認した。

双方は、この地域の関係各国の間に、相互の信

頼に基づく協力関係が構築されることの重要性を確認するとともに、この地域の関係国間の関係が正常化されるにつれ、地域の信頼醸成を図るための枠組みを整備していくことが重要であるとの認識を一にしました。

双方は、朝鮮半島の核問題の包括的な解決のため、関連するすべての国際的合意を遵守することを確認した。また、双方は、核問題及びミサイル問題を含む安全保障上の諸問題に関し、関係諸国間の対話を促進し、問題解決を図ることの必要性を確認した。

朝鮮民主主義人民共和国側は、この宣言の精神に従い、ミサイル発射のモラトリアムを2003年以降も更に延長していく意向を表明した。

双方は、安全保障にかかわる問題について協議を行っていくこととした。

日本国
総理大臣
小泉 純一郎

朝鮮民主主義人民共和国
国防委員会 委員長
金正日

2002年9月17日
平壤

(首相官邸ホームページより)

安倍晋三氏が自民党の総裁となりました。ご存知のとおり、安倍氏は熱心な改憲論者です。氏は「日本国憲法制定当時想定されていたような、新しい権利を盛り込むべきである」という理由の一つに挙げています。なるほど、憲法で新しい権利が認められる、実にすばらしいことです。しかし、新しい権利の枠組みを整備していくことが重要であるとの認識を一にしました。

双方は、朝鮮半島の核問題の包括的な解決のため、関連するすべての国際的合意を遵守することを確認した。また、双方は、核問題及びミサイル問題を含む安全保障上の諸問題に関し、関係諸国間の対話を促進し、問題解決を図ることの必要性を確認した。

朝鮮民主主義人民共和国側は、この宣言の精神に従い、ミサイル発射のモラトリアムを2003年以降も更に延長していく意向を表明した。

双方は、安全保障にかかわる問題について協議を行っていくこととした。

日本国
総理大臣
小泉 純一郎

朝鮮民主主義人民共和国
国防委員会 委員長
金正日

2002年9月17日
平壤

(首相官邸ホームページより)

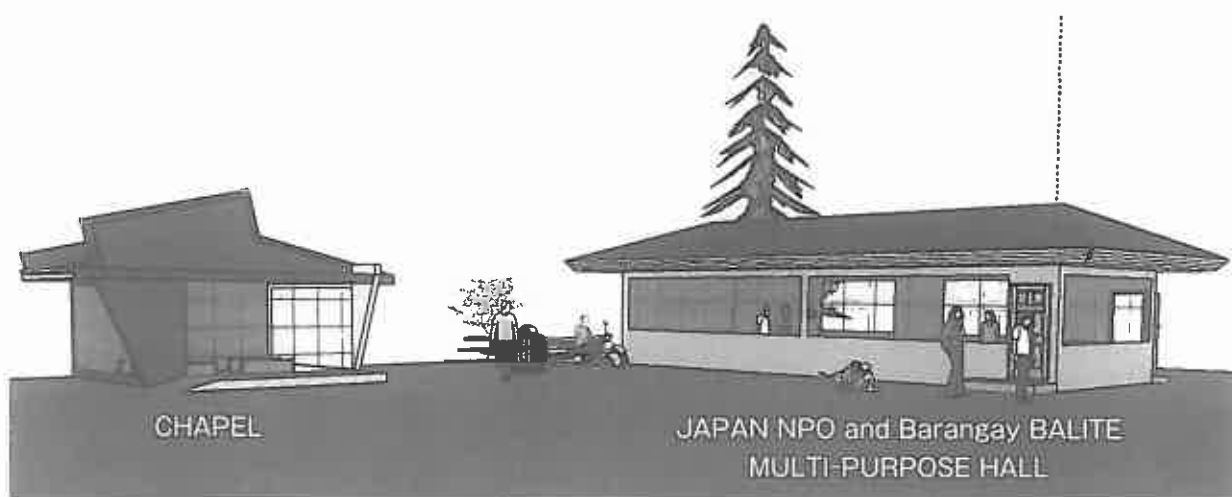
憲法は、国家を縛るの

(T・H)

日比合同慰霊碑敷地内に日比共同ホールを建設 戦没者仮安置のチャペルも併設

ビリヤバ地区が共同ホールとして使用、 今後のメンテナナスはビリヤバ地区で行うとの誓約書

当会はこれまで、フィリピンの各地で日本人戦没者の遺体収容を行ってまいりましたが、昨年来日本政府による現地フィリピン人の墓からの遺骨盗掘問題が発生し日本政府が現地住民に訴えられるという前代未聞の不祥事が発生し、フィリピン政府から遺体収容の停止を求められています。当会はカモテス島やレイテ島バロ・オルモックなどの民家に1年以上預けている



日比共同ホールとチャペル計画図

N.P.O. and Barangay Balite Multi-purpose Hall

The people of Villaba Leyte especially the people of Barangay Balite are very much thankful to the Non-Profit Organization, Association of Peace and War Mourning from Japan for building a memorial shrine that serves as a home of the souls of the soldiers of World War 2. And also serve as an evacuation area for Barangay Balite who's people are settled in a shoreline area.

Not to hope but if ever a typhoon will come, strong wind, big waves and heavy rains could destroy the houses and lives of the people of Barangay Balite. The memorial shrine's elevated area will surely give a big help to everyone who needs help during a calamity.

In association with this, we would like to ask for your assistance in building a multi-purpose hall inside the memorial shrine. The building will serve as a safe area that will give a room for the people who will seek refuge.

The help and assistance you have been giving to the Villaba people since before is much highly appreciated. From the bottom of our every hearts THANK YOU VERY MUCH!

In order to fully express our gratitude to the kindhearted people behind Non-Profit Organization we will help and assist Mr. Masataka Shiokawa and their organization in their wish to turn over the memorial shrine and its maintenance to the governance of Barangay Balite, Villaba Leyte. We promise to give our best in maintaining the memorial shrine.

THANK YOU VERY MUCH!

Respectfully yours,
Edison S. Franco

Chairman
Barangay Balite, Villaba, Leyte

NPO・バリエティ協同ホールの建設について

(和訳)

レイテ島ビリヤバ町、特にバリエティ自治区の人々は、NPO法人戦没者追悼と平和の会にととても感謝しています。同会とフィリピンの戦友会が設立した日比合同慰霊碑は、海岸線沿いに住む住民たちの避難場所としても役立っています。

残念なことに、ひとたび台風が来ると、強い風、大きな波、さらには豪雨が、バリエティ自治区の人々の家々や暮らしを破壊してしまいます。日比合同慰霊碑の敷地内の、高台になっている部分は、避難場所として大きな役目を果たしてきました。

このことから、住民たちに安全な避難所を提供するため、日比合同慰霊碑の敷地内に、NPO・バリエティ協同ホールを建設したいと考えていますので、ぜひともご協力いただきますようお願い申し上げます。

今までになされた手助けと援助は、ビリヤバの人々から非常に高く評価されています。私たちは、心の底からこうお伝えしたいと思っています。「THANK YOU VERY MUCH!」NPO法人の心優しい人々へ、できる限りの感謝の意を伝えるために、私たちは塩川正隆氏とNPO法人の、日比合同慰霊碑の存続と維持をビリヤバ町やバリエティ自治区に引き継ぎたい、との希望が実現するよう、手助けと援助をします。私たちは、日比合同慰霊碑を維持するため、私たちのベストを尽くすことを約束します。

THANK YOU VERY MUCH!

エジソン S. フランコ

会長
バリエティ自治区、ビリヤバ町、レイテ

ビリヤバ地区長との誓約書

老朽化したカトバカン小学校校舎を新築寄贈

Catagbacan Elementary School Classroom Repair

GREETINGS!

We the teachers, students and people of Barangay Catagbacan, Villaba, Leyte are very thankful to the Non-Profit Organization, Association of Peace and War Mourning from Japan for the help they have been giving to the students of Catagbacan Elementary School. Especially to strengthen the aspect of good education.

Our school have been using three(3) classrooms for more than 100 students now. The classrooms we have been using are not enough to accommodate the increasing number of students every year.

We have an old classroom inside the campus waiting to be repaired. But we just don't have enough resources to sustain reconstruction. That is why we would like to ask your kind heart to help us with the expenses for the reconstruction.

If given a chance, your help give benefit a good future to the children of Barangay Catagbacan, Villaba, Leyte.

THANK YOU VERY MUCH!

Respectfully yours,
Danilo A. Segovia

Principal
Catagbacan Elementary School

カトバカン小学校、教室の修復について

(和訳)

こんにちは!

私たち、レイテ島・ビリヤバ町、カトバカン自治区の教員、児童、住民は、NPO法人戦没者追悼と平和の会のカトバカン小学校に対する援助について、とても感謝しています。

私たちの学校では、現在、3つの教室を使用しており、100人以上の児童を受け入れています。しかし、毎年増加する児童数に対応するためには十分ではありません。校内には、修復されていない古い教室がありますが、修復するだけの予算がありません。ついては、親切なあなた方に、再建費用の援助をお願いしたいと思います。

あなたの援助は、レイテ島・ビリヤバ町、カトバカン自治区の子どもたちの未来にとって、大きな助けとなるでしょう。

THANK YOU VERY MUCH!

ダニーロ A. セゴビア

校長
カトバカン小学校

カトバカン小学校は、旧日本軍が終焉したカンギボット山の麓にある児童数100人程度のフィリピンでは小さな小学校です。67年前、永田前理事長もこの地で生き延びるために、農地などを荒らしたことを反省してありました。にもかかわらず、現地の地主は私たちがカンギボット山に登りやすいように道を整備してくれるなど協力いただきました。それ以来のお付き合いで、毎年学用品などを贈っています。ところが、今回小学校低学年の校舎が使えなくなっているとの話から寄贈することとしたものです。



老朽化した校舎

酷暑の折柄 御元氣にお越しの事と察しおよろこび申し上げます。
去る七月三十一日夕方〇〇様より
マドンナ・マリア観音像の立派な写真を頂きました。
永年のよごれを落とし、美しく磨き上げて頂き
銘板まで新しく取り付けて頂きました。
心より感謝いたしております。大切に保管いたします。
(以下略)

建立者坂本義一氏より感謝の手紙

タクロバン市観光課とも話し合い、修復さへ当会で
行えば、タクロバン観光の名所として使わせて頂
いていることでもあり、今後の維持管理は同市で行
うとの回答をもらいましたので今回の修復に至った
訳です。修復作業は観音像の洗浄からロザリオの設
置や掲示板の取り付け作業などを行いました。その
結果を写真を貼付し坂本さんに報告したところ感謝
のお手紙が参りましたので報告します。

以後のメンテナナスは タクロバン市に依頼



レイテ島のシンボル
マリア観音改修
レイテ島のシンボルでフィリピンのガイドブックにも掲載されているマリア観音は、1970年代尾崎市の坂本義一さんが建立し、レイテ島で亡くなられた多くの戦没者の霊安らかにと、現地の有志とレイテ島タクロバン市に寄贈されたものです。マリア観音も経年と共に老朽化し、坂本氏も高齢と病のために同観音の維持管理が不可能となられましたので、レイテ島での当会の活動を知り維持管理を委託されたものです。



第17回 日比合同追悼式典 7月3日

レイテ島で世界平和を願う



小学生のダンス



式典

教育長・校長・児童・地元区長も参加

永田前理事長がレイテ島のピリヤバに、67年前の太平洋戦争で殺されたフィリピンの元軍人と恨みを忘れ日比両国で友好親善を誓うための合同慰霊碑の建設と追悼式典を始め今年も17回を迎えました。今年も日本側の出席は塩川理事長のみの参加となりましたが、現地ピリヤバからは教育長・バリエティ小学校校長・先生・児童や地元区長など約50人が参加し式典を盛り上げてくれました。



カトバカン小学校



バリエティ小学校

両小学校に学用品寄贈

毎年日比合同慰霊式典に合わせてピリヤバ、バリエティ小学校とカトバカン小学校に学用品を贈っているところですが、今年も両校児童の要望を受け、バスケットボールやサッカーボール、バレーボールを贈りました。



改修された日比合同慰霊碑



永田前理事長等が現地軍人会有志と共に世界の平和を願い日比合同慰霊碑を建設されて17年が経過しました。経年とともに慰霊碑の周辺は門や手すりも腐食し、トイレは壊れ、境のブロックは壊れ、子どもたちが遊ぶのに危険な状態になっていましたので、とりえず危険な箇所を修復しました。

日比合同慰霊碑の修復

ご協力いただいた方々 (敬称略)

平成24年4月～7月

- 通 夫 代 矢 秀 保
- 賀 益 佳 麻 光 美
- 田 田 田 司 口 匿名
- 高 高 高 赤 井
- 岩 崎 昌 子 孜
- 赤 星 砂 千 代 子
- 真 出 屋 ミ サ 子
- 高 山 野 寿 大 文
- 中 野 妻 佳 根 子
- 新 妻 佳 根 子

株式会社カラーリングファーム

- 坂 富 美 子
- 大 寶 田 代 和 誠 三 子
- 大 寶 田 代 和 誠 三 子
- 沖 田 輝 子
- 九州日商興業株
- 古 賀 ミ ツ エ

2011年から2012年まで多くの方々にご協力をいただきました。NPO法人の解釈の手違いなどにより、まだ認定の申請に至っておりませんが、本年度以降も引き続き募金の協力をお願いいたします。

認定NPO法人取得のための募金のお礼と協力のおかげのお願い

アメリカから続々と遺留品届く

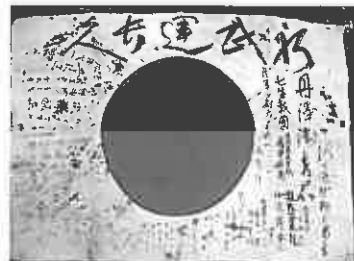
日米の映画にもなった「硫黄島からの手紙」の戦場からのアメリカ兵の生還者マーティン・コナーさんから毎月のように日本兵戦没者の遺留品が遺族に届いてきています。このことはアメリカでも話題となり当会理事長もコナーさんとともにアメリカCNN放送で取り上げられました。彼はアメリカの戦友たちに呼びかけ、日本人の遺留品を集めては当会に送り続けているのです。彼が送付してくれた遺留品のいくつかを紹介したいと思います。(写真)



慰問袋



「さむはら」と書かれたお守りと写真、手紙



血染めの日章旗

第9回沖繩戦戦没者遺体収容の旅参加者募集

今年で9回目となります「沖繩戦戦没者遺体収容の旅」を開催します。詳細については、まだ決定していませんが、参加希望の方は、事務局までご連絡ください。詳細が決まり次第、改めてご案内させていただきます。

日時 平成25年1月18日(金)～20日(日)

参加費

①福岡空港出発 (航空券・ホテル代)

- ① 会員 45,000円
- ② 非会員 55,000円
- ③ 現地合流
- ④ 会員 10,000円
- ⑤ 非会員 15,000円

申込締切 平成24年11月16日(金)

先着(1)30名(2)20名まで

連絡先

TEL:

0942(86)5113

Mail: senho-peace@senhosusya.com

事務局 古賀

平成24年度総会を開催

8月18日(土)午前10時より、福岡県久留米市ハイネスホテル久留米において、「平成24年度NPO法人戦没者追悼と平和の会総会」を開催しました。当日は、総会出席者229名のうち、出席者25名(委任状15名)、事務局次長塩川聡を議長に、平成23年度活動報告及び平成24年度活動計画などを確認しました。また、新規役員については別表のとおりとなりました。以下、総会内容について報告します。

平成23年度 事業報告書

平成23年8月1日から平成24年7月31日まで
 1. 事業の成果
 (1) 戦没者の追悼
 平成24年1月、沖縄戦戦没者遺体収容の旅参加者で追悼を行いました。平成24年6・7月、フィリピンでの調査とともに戦没者の追悼を行いました。

(2) 遺体収容
 「沖縄戦戦没者遺体収容の旅」を開催、全国各地の会員など(約30名)が参加し遺体収容作業を行いました。
 現地での情報をもとに、フィリピンでの調査、試掘を行いました。
 エリック氏から依頼を受けた写真など、計2点の遺留品を家族にお返ししました。
 (3) 諸外国友好親善
 毎年行っています。日比合同慰霊祭を通じ、フィリピン・レイテ島・ピリヤバの皆さんと交流を行い、学用品を寄贈しました。
 (4) 平和運動参加
 11月、みやき町コミュニティセンターで平和講演を行いました。
 2月、久留米市労連主催の平和講演を行いました。
 (5) 会報発行
 当会の活動内容の報告及び今後の予定など、会員とのつながりを持つことができました。

平成23年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成23年8月1日から平成24年7月31日まで

特定非営利活動法人 戦没者追悼と平和の会

科 目	金 額 (単位:円)
(資金収支の部)	
I. 経常収入の部	
1. 会費・入会金収入	549,000
2. 寄付金収入	548,800
3. 補助金収入	1,522,000
4. 寄付金収入	
経常収入合計	2,619,800
II. 経常支出の部	
1. 事業費	
戦没者追悼費	25,228
遺体収容・返還費	1,094,655
諸外国友好親善費	613,742
平和活動費	0
会報戦史発行費	175,350
2. 管理費	
通信費・輸送費	138,587
交際費	55,550
会議費	59,780
消耗品費	23,100
租税公課	700
新聞図書費	2,340
諸会費	13,560
寄付金	100,000
雑費	4,345
経常支出合計	397,962
経常収支差額	2,306,937
III. その他資金収入の部	
受取利息	104
その他資金収入合計	104
IV. その他資金支出の部	
その他資金支出合計	0
当期収支差額	312,967
前期繰越収支差額	387,236
次期繰越収支差額	700,203
(正味財産増減の部)	
V. 正味財産増加の部	
1. 資産増加額	312,967
2. 負債増加額	0
当期正味財産増加額	312,967
前期繰越正味財産額	391,736
当期正味財産合計	704,703

2. 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
戦没者の追悼	戦没者の追悼及び祈念碑の維持管理を行う	1月13日～15日 6月29日～7月8日	沖縄 フィリピン	5名 1名	戦没者及びその家族 240万人	25
遺体収容と返還	「沖縄戦戦没者遺体収容の旅」を開催し、戦争を風化させないために、多くの若者に戦争の悲惨な現状を知ってもらうインターネットを通じた依頼や発掘による遺留品の情報を調査し遺族に返還する	1月13日～15日	沖縄	30名	戦没者及びその家族 240万人	1,095
		常時	全国 アメリカ	3名	戦没者及びその家族 240万人	
諸外国友好親善	レイテ島のバリエティ小学校児童及び、現地人との交流	6月29日～7月8日	フィリピン	1名	フィリピン レイテ島 レミンダナオ島の住民15万人	614
平和活動	平和講演	11月10日 2月4日	みやき町 久留米市	各1名	全国民 1億2千万人	0
会報及び戦史発行	会報「平和の灯」20、21号発行	8月、2月			会員及びその関係者2万人	175

活動記録

平成23年8月1日～24年7月31日

NPO法人戦没者追悼と平和の会

活動日	活動内容	従事者	活動場所
23年 8月 21日	理事会・総会	21	久留米市
8・9月 28日～4日	フィリピン調査	1	フィリピン
10月 17日～29日	フィリピン調査・散骨(故坂木副理事長)	1	フィリピン
11月 10日	平和講演	3	みやき町
20～22日	沖縄事前調査	2	沖縄県
25日	厚生労働省交渉	1	東京都
12月 12日～	調査	1	台湾
24年 1月 10～15日	沖縄遺体収容の旅	30	沖縄県
1・2月 28日～1日	厚生労働省交渉・調査	4	東京都
2月 4日	平和講演	1	久留米市労連
5～12日	フィリピン調査・現地開拓	1	フィリピン
21日	平和の灯作成会議	2	福岡市
3月 20～27日	フィリピン調査・現地開拓	1	フィリピン
4月 15～17日	マリア親音発起人(坂本さん)訪問	1	兵庫県
5月 10～18日	フィリピン・慰霊碑補修	1	フィリピン
6月 4日	県庁訪問(認定NPOについて)	2	佐賀県
16～19日	遺族団体との情報交換	2	東京都
6月	内閣府NPO法人ポータルサイト登録	1	
6・7月 29～8日	慰霊巡拝・慰霊碑補修・慰霊祭	1	フィリピン
7月 21日	臨時総会	19	久留米市
7・8月 29～2日	厚生労働省交渉・遺族団体との情報交換	1	東京都

平成24年度 事業計画書

自平成24年8月1日
 至平成25年7月31日
 1. 事業の方針
 政権交代後、菅総理は「国の命令で進められたものは、国の責任で取り扱うのが国の責務」という方針の基に、アメリカ国立公文書館に首相補佐官を派遣して、硫黄島の日本兵埋葬記録を入手し、3ヶ年計画で戦没者収容を行った。また、沖縄県において、職員を採用し、沖縄県内のボランティア団体と協力して、県内すべての埋没・不明防空壕の調査に乗り出した。この日が来るまで35年を要した。当会を始め、多くの方々の協力が国や県を動かす事が出来たことを多くの方々が出来たことを歓迎したい。

しかしながら、フィリピンに至っては、日本政府派遣のNPO団体が現地の墓を盗掘したと訴えられた。戦没者の収容に支障をきたしている状況である。このような状況に、現地の友好関係を維持強化するための活動、および収容された遺体を仮安置するための施設の建設を予定している。他方、戦前日本の支配下にあった北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)においては、戦後の混乱期に多数の同胞が死亡し埋葬された。しかし、戦後67年を経過し、戦没者の遺体は返還され、遺体の返還はおろか、墓参りの機会すらただの一度も与えられていない。日朝間には種々の問題が存在するとはいえ、平穏な生活を破壊された国民に対する態度として、甚だ不誠実なものである。当会では、北朝鮮に残る遺体を遺族に返還するための活動を行う。

本号発行遅れの お詫び

本号の発行は8月31日の予定でしたが、朝鮮半島北部遺骨調査記事の掲載のため、9月15日に発行が遅れたことにお詫びいたします。

新期役員

平成24年8月から平成25年7月まで

役名	氏名	役名	氏名
理事	塩川 正隆	理事	矢野 佳運
理事	川副 正敏	理事	谷川 仁
理事	高木 一希	理事	塩川 聡
理事	桑野 智喜人	理事	資未 隆
理事	山本 直樹		
監事	西土 純一	監事	高田 滋夫

NPO法人戦没者追悼と平和の会定款新旧対照表

旧	新
第15条 理事は、この法人を代表し、その業務を総理する。	第15条 理事長は、この法人を代表し、その業務を総理する。 2 理事長以外の理事は、法人の業務について、この法人を代表しない。
2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。	3 副理事長は、理事長を補佐し、理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。
3 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。	4 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。
4 監事は、次に掲げる職務を行う。	5 監事は、次に掲げる職務を行う。
	(以下略)
第16条 役員は、任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。	第16条 役員は、任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。 2 前項の規定にかかわらず、後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終了するまでその任期を延長する。
2 補欠のため、又は増員によって就任した役員は、任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。	3 補欠のため、又は増員によって就任した役員は、任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。	4 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。
	附則 この定款は、佐賀県知事による定款変更承認の日から施行する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
戦没者の追悼	戦没者の追悼及び祈念碑の維持管理を行う	年2回	フィリピン 沖縄	各3名	戦没者及びその家族 240万人	100
遺体収容と返還	「沖縄戦戦没者遺体収容の旅」を開催し、戦争を風化させないために、多くの若者に戦争の悲惨な現状を知ってもらう 日本政府の遺骨受領が滞っていることから、フィリピン、レイテ島、ピリヤバの日比合同慰霊碑内に仮安置室を設置する 北朝鮮内に残る日本人戦没者の遺骨について遺族の元に返還されるよう必要な措置を取る	年1回	沖縄	30名		300
		未定	フィリピン	2名	戦没者及びその家族 240万人	500
		未定	北朝鮮	1名		300
諸外国との友好親善	インターネットを通じた依頼や発掘による遺留品の情報を調査し遺族に返還する 多くの日本兵が亡くなったカンギポット山やマッカーサー上陸地点のバロ十字架山周辺の小学校に学用品を贈る 日比合同慰霊碑内に共同ホールを設置する カンギポット山麓のカトバカン小学校の教室を再建する	年1回	フィリピン レイテ島 ピリヤバ町	2名	フィリピン レイテ島 の住民15万人	100
		未定				500
		未定				500
平和活動	小学校や平和団体からの講演依頼による、講師派遣や遺留品の展示を行う	年5回	全国	20名	全国民 1億2千万人	30
会報及び戦史発行	当会の活動及び計画を、会員全員に報告 また、戦争を語り継ぐ手段として、機会があれば会員以外にも配布する活動の記録Ⅲを発行する	年3回	当事務局	10名	会員及びその関係者 2万人	500